

第 34 回測量調査技術発表会・特別講演 開催報告

2012 年 6 月 22 日（金） パシフィコ横浜アネックスホール F 206

G 空間 EXPO 2012 展示会出展概要

第 34 回測量調査技術発表会は、G 空間社会の裾野を広げることを目的に産学官の連携により開催された G 空間 EXPO2012 の講演・シンポジウムの一環として 2012 年 6 月 22 日（金）にパシフィコ横浜アネックスホールで開催され、会員各社による技術発表 10 編と、国土交通省水管理・国土保全局関局長による特別講演「水管理・国土保全局における測量調査技術の活用」、その他、WG 活動報告として①東日本大震災におけるレーザ WG の調査活動および今後の展望 ②MMS 活用分野の検討ワーキングの報告が行われました。また、当日の技術発表のパフォーマンスについて、審査により 3 名の優秀発表賞が選ばれました。展示ブースにおいては、同年 4 月に公益財団法人として新たな出発をした測技協の紹介ブースを出展しました。「新マーケット」の開拓と「新技術、新サービス」の創造、「宇宙技術」の利用、「安全安心」への貢献という三つのテーマで開催された G 空間 EXPO2012 の来場者は全体で 18,143 人、技術発表会は 317 名の参加者となりました。

■第 34 回測量調査技術発表会・特別講演 （測量 CPD・設計 CPD 対象プログラム）

主 催：公益財団法人日本測量調査技術協会

後 援：国土交通省国土地理院

開催日時：2012 年 6 月 22 日（金）

10：00～16：50

会 場：パシフィコ横浜アネックスホール F 206



■第 34 回測量調査技術発表会優秀発表賞（発表順）

タイトル	発表者
ダム貯水池上流部における極浅域の面的 3 次元データの取得 ～大規模出水に備えたダム維持管理に向けて～	高橋 弘（中日本航空株式会社）
航空レーザデータを用いた MMS データの高精度化 ～GNSS 受信状況が劣悪な山間地の MMS 計測における精度確保～	中村 勇貴（中日本航空株式会社）
東日本大震災による産業分野等の被害状況の整理	小早川雅行（国際航業株式会社）



表彰者



関 克己氏 特別講演



測技協 出展ブース

■プログラム

ガイダンス	測技協 技術普及部会長	土谷 学
開会挨拶	測技協 技術委員長	島村 秀樹
1 航空レーザスキャナと航空写真測量デジタルカメラによる同時撮影の利活用について	国際航業株式会社	太田 有紀
2 森林資源情報取得のための写真測量システムの開発について	株式会社パスコ	浦本 洋市
3 ダム貯水池上流部における極浅域の面的3次元データの取得～大規模出水に備えたダム維持管理に向けて～	中日本航空株式会社	高橋 弘
4 レベル 2500 道路ネットワークの位置補正方法の研究	アジア航測株式会社	松井 晋
5 航空レーザデータを用いた MMS データの高精度化～GNSS 受信状況が劣悪な山間地の MMS 計測における精度確保～	中日本航空株式会社	中村 勇貴
6 MMSを利用するための様々なアプリケーションと利用事例紹介	アイサンテクノロジー株式会社	根本 茂
7 ナローマルチビーム測深機を用いた港湾構造物被災状況調査	朝日航洋株式会社	中内 隆幸
8 東日本大震災による産業分野等の被害状況の整理	国際航業株式会社	小早川雅行
9 超音波ドップラー多層流向流速計 (ADCP) による河床地形計測	朝日航洋株式会社	白井 正孝
10 新探査技術による河川堤防管理手法の高度化	株式会社パスコ	吉岡 裕嗣
特別講演「水管理・国土保全局における測量調査技術の活用」	国土交通省 水管理・国土保全局長	関 克己
WG報告 東日本大震災におけるレーザ WG の調査活動および今後の展望	測技協 空中計測・マッピング部会 レーザWG	横尾 泰広
WG報告 MMS活用分野の検討ワーキングの報告	測技協 空中計測・マッピング部会 MMS応用WG	住田 英二
優秀発表 表彰		
総評 閉会挨拶	公益財団法人 日本測量調査技術協会会長	岡部 篤行